

平成 16 年度厚生労働科学研究班シンポジウム

安全で快適なお産のために、今、何をなすべきか

日時：平成 16 年 12 月 5 日（日）15 時～18 時

場所：日本子ども家庭総合研究所研修室（4 階）

（〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8 電話 03-3473-8311）

営団日比谷線広尾駅下車徒歩 8 分（有栖川記念公園となり）

主催：厚生労働省科学研究「産科領域における安全性に関する研究」研究班

司会：総合母子保健センター愛育病院院長 中林正雄

福島県立医科大学産婦人科教授 佐藤 章

1．安全なお産のための新しい周産期医療システム

総合母子保健センター愛育病院院長 中林正雄

2．妊娠のリスク評価

国立成育医療センター周産期診療部産科医長 久保隆彦

3．産科オープンシステムの現状と展望

東京電力病院産婦人科部長 田邊清男

4．周産期センターの現状と問題点

杏林大学医学部産婦人科教授 岩下光利

5．周産期センターの地域における役割

宮崎大学医学部産婦人科教授 池ノ上克

6．安全な妊娠・分娩のために必要な費用

産科婦人科館出張佐藤病院院長 佐藤 仁

7．指定発言

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 北島智子

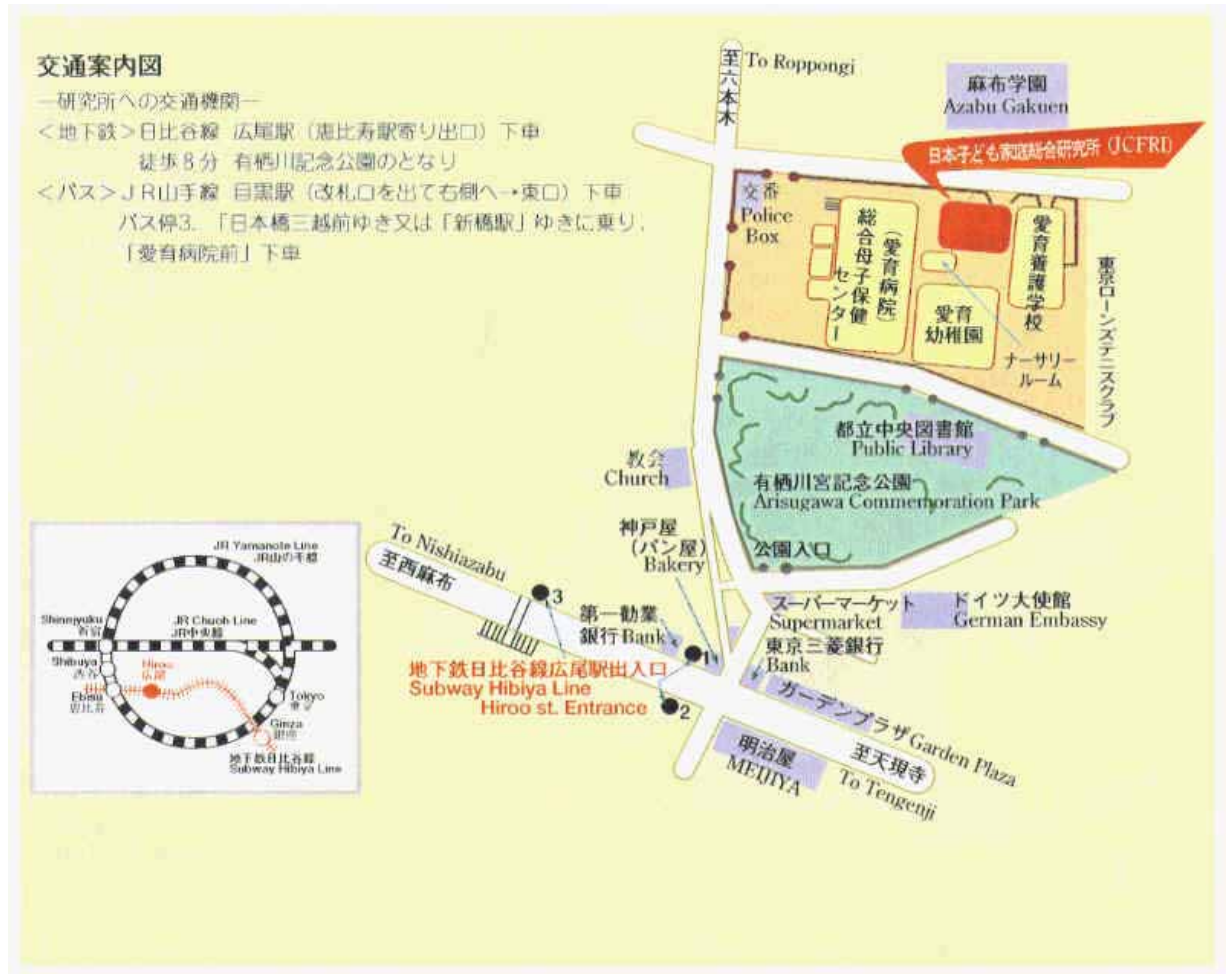
参加費：無料

申込方法：氏名、勤務先、電話番号を明記の上、ファクシミリで下記申込・問い合わせ先
にお申し込み下さい。

申込締切：平成16年11月30日(火)

申込・問い合わせ先：母子愛育会 経理部 担当：中野

電話 03-3473-8313 ファクシミリ 03-3473-8300



「安全で快適なお産のために、今、何をなすべきか」参加申込書

FAX 03—3473—8300

氏名	勤務先	電話番号	住所
			〒
			〒